

令和7年度 新規採択

県 営 土 地 改 良 事 業 計 画 概 要 書

(区画整理)

要綱事業名

水利施設等保全高度化事業（畑地帯総合整備事業）

沖 縄 県

地 区 名 : 下南最寄地区

所 在 地 : 宮古島市

事業主体 : 沖縄県

# 県営 下南最寄地区土地改良事業計画概要書

## 目 次

第1章	目 的	-----	1
第2章	地域の所在及び現況	-----	2
第3章	基本計画	-----	5
第4章	工事又は管理の要領	-----	7
第5章	換地計画の要領	-----	8
第6章	費用の概算	-----	9
第7章	効 用	-----	10
第8章	他の事業との関係	-----	11
第9章	計画概要図	-----	11

## 第1章 目的

### 1 目的

本地区は宮古島南部に位置し、基幹作物であるサトウキビを主体とした営農を行っている。基幹かんがい施設は、既に国営かんがい排水事業により整備が完了しており、本地区入口まで農業用水路（パイプライン）が整備されている。

本地区の農地は区画が不整形で通作道が少ないため、機械化が図れず多大な営農労力を必要としている。また、地区内には排水路が整備されておらず、農家にとって大きな負担となっている。これらの課題を解決するため、区画整理を行うことで機械化農業の推進を図るとともに、担い手農業への集積を促進し将来的な農業経営の安定に資する整備を総合的に実施する。

### 2 地積

(2-1)

(第1表)

事業名	現況地目	田	畑	原野	山林
	市町村名	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)
区画整理	宮古島市	-	22.7	0.5	-
	計	-	22.7	0.5	-

(2-2)

(第1表)

事業名	現況地目	その他	計	備考
	市町村名	(ha)		
区画整理	宮古島市	0.3	23.5	
	計	0.3	23.5	

## 第2章 地域の所在及び現況

### 1 地域の所在 宮古島市城辺字下里添及び砂川の区域の一部

#### 2 地形

(2-1)

(第2表-1)

地目	田・畑・その他 (ha)				
	3°以下	3°～8°	8°～15°	15°～20°	20°以上
傾斜区分	3°以下	3°～8°	8°～15°	15°～20°	20°以上
面積	22.4	0.9	0.3	0.0	0.0
比率%	95.1%	3.7%	1.2%	0.0%	0.0%

(2-2)

(第2表)

地目	受益地標高 (m)		備考
	最高	最低	
傾斜区分	最高	最低	
面積	50.0	39.4	
比率%			

### 3 土質及び土壌

(第2表-2)

土壌統区分名	表層色	面積 (ha)	比率 (%)	備考
摩文仁統	暗褐色	4.1	17.4	暗赤色土に属し、琉球石灰岩を母材とする土葬の浅い礫質土壌である。反応は微アルカリ性を呈する。有効土層が浅く主として30cm～60cm以内に石灰岩の基岩が出現するものが多く、被害を受けやすい。
多良間統	暗褐色	19.4	82.6	隆起(有)石灰岩を母材とする土層の深い細粒質な土壌である。通気性や透水性は極めて良好であり、耕耘しやすい反面、保水力に乏しく、かつ下層土は緊密なので、透水性は不良である。干ばつの害を非常に受けやすい。
稲嶺統	黄褐色	0.0	0.0	泥岩を母材とし、粘着性や可塑性が極めて強く耕耘しにくい。土層は厚く表土の礫含有量は少ない。
喜屋武統	暗褐色	0.0	0.0	琉球石灰岩を母材とし、乾燥しやすく養水分に乏しい。土壌の特徴は砂質で、透水性も良好であることから主に林野土壌として、防風林等に利用されている。
計		23.5	100.0	

#### 4 気 象

(第2表-3)

観測所名 : 宮古島地方気象台		かんがい期
観測期間 : 1975～2016		1月1日～12月31日
平 均	気 温	23.6 ℃
降 水 量	平 均	1,984 mm
	基 準 年	1,771 mm
降 水 日 数	平 均	75 日
	基 準 年	90 日
最 多	風 向	NNE

#### 5 水利状況

##### (1) 用水施設

地区内にⅢ型給水所が設置されており、軽トラック等で運搬し、畑地への部分かん水を行っている。

##### (2) 排水施設

別添 現況排水系統図

#### 6 道路状況

別添 現況道路状況図

#### 7 営農状況

(第2表-4)

営農状況に関する指標						
農家		専 業	第1種兼業	第2種兼業	計	備 考
戸数	戸数	2,507	397	1,818	4,722	第49次沖縄県農林水産統計年報P34
	比率	53.1%	8.4%	38.5%	100.0%	
経営		1.0ha未満	1.0～2.0ha	2.0～3.0ha	3.0ha以上	備 考
耕地	戸数	1,057	1,354	651	555	第51次沖縄県農林水産統計年報P24-P25
面積	比率	29.2%	37.4%	18.0%	15.3%	
主要	名称	さとうきび(夏植)	さとうきび(春植)	さとうきび(株出)	畑たばこ	備 考
作物	面積	1,603	315	3,703	271	宮古農林水産業(令和5年度版P19)
農家	農業所得	農外所得	計(農家所得)		備 考	
所得	867	1,061	1,928 千円/戸		第48次沖縄県農林水産統計年報P94-P95	

8 地域環境の概況

(1) 宮古島市の環境概要

宮古地域は、平坦な地形のため耕地率が高い反面、森林率が約14.6%と低い。また、土壌は透水性が高く保水性に乏しい特徴を持ち農地からの赤土流出など自然環境面及び生産環境面の課題を有している。  
このため緑地・緑波率を高めるための対策や赤土流出防止対策による生態系や景観への配慮が課題である。

(2) 下南最寄地区の環境概要

(第2表-5)

環境要素		項目		特記事項・概略説明		
自然環境	植物	貴重種	群落	0種	該当なし	
	動物	哺乳類	貴重種	0種	該当なし	
		鳥類	貴重種	最大47種	カラスバト、キンバト、イイジマムシクイ、アカヒゲなど	
		爬虫類	貴重種	最大6種	ミヤコトカゲ、サキシマアオヘビ、キシノウエトカゲなど	
		両生類	貴重種	最大3種	ミヤコヒキガエル、ヒメアマガエル、サキシマヌマガエル	
		昆虫類	貴重種	最大9種	ツマコロゼミ、コガタノゲンゴロウ、ミヤコマトボタル等	
		甲殻類	貴重種	最大2種	オカヤドカリ類、ミヤコサワガニ	
		淡水魚類	貴重種	0種	該当なし	
社会的環境	自然環境保全に関する規制	自然公園地域		・該当 有 (無)		
		自然環境保全地域		該当なし		
		鳥獣特別保護地区		該当なし		
		風致地区		該当なし		
	法的規制	文化財保護に関する指定	史跡	・国指定 0件	・県指定 0件	・市町村指定 2件
			名勝	国指定	該当なし	
		県指定		該当なし		
		市町村指定		該当なし		
		天然記念物	国指定	5件 オカヤドカリ類、カラスバト、キンバト、キシノウエトカゲ、イイジマムシクイ、		
			県指定	1件 ミヤコサワガニ		
			市町村指定	該当なし		
	埋蔵文化財包蔵地					
	土地利用に関する規制	農業復興地域	23.5	ha		
		農用地区域	23.5	ha		
		森林地域	0.0	ha		
地域森林計画対象民有林		0.0	ha			
保安林		0.0	ha			
水利用状況	河川区域(二級河川)		該当なし			
	河川区域(準用河川)		該当なし			
	湧水・井戸		該当なし			

出典： 宮古島市の文化財(平成23年3月)  
 農業農村整備事業環境関連資料収集整理委託業務(平成25年1月)  
 自然環境の保全に関する指針「宮古・久米島編」  
 平良市自然環境保全条例指定保全樹、保全動植物図

### 第3章 基本計画

#### 1 一般計画

本事業により 23.5 haを対象として区画整理を行う。

#### 2 土地利用計画（事業別面積）

(単位:ha) (第3表-1)

工種	区分	田	畑	山林原野	その他			計	備考
区画整理	現況	-	22.7	0.5	0.3			23.5	
	計画	-	21.6	-	1.9			23.5	
計	現況	-	22.7	0.5	0.3			23.5	
	計画	-	21.6	-	1.9			23.5	

#### 3 営農計画

(3-1)

(単位:ha) (第3表-2)

作物名	さとうきび	葉たばこ	かぼちゃ	飼料作物
作付面積	15.2	1.4	2.2	2.2

(3-2)

(第3表-2)

作物名	かんしょ	にがうり	とうがん	インゲン(表) ちんげんさい(裏)
作付面積	0.3	0.6	0.3	0.2

(3-3)

(単位:ha) (第3表-2)

作物名	マンゴー			計
作付面積	0.6			23.0 ha

#### 4 環境配慮等

- 現地地形勾配や耕土深など、本地区特有の地形、地質条件を活かし、基盤切盛を可能な限り抑制し、環境への負荷の低減を図る。
- ほ場と排水路の境にグリーンベルトを植栽し、赤土流出の発生源対策を図るとともに、沈砂池を設置し、赤土流出防止対策を図る。
- 面的工事は、事業工期の2年目から5年目までの4年間をかけて行うことにより、施工区域を5ブロックに分け、小動物を施工していない安全な場所への避難を図る。
- 降雨時は掘削土をブルーシートで覆う等、沖縄県赤土等流出防止条例を遵守し、工事区域からの土砂流出防止に努める。

#### 5 主要工事計画の概要

##### (1) 造成計画(区画整理)

23.5haの農地を1.5%以下のほ場勾配にて造成する。標準ほ区は200m×100mとする。

##### (2) 排水計画

降雨後の畑面の雨水を迅速に排除できるよう、適切な位置に排水路等を設置して浸透池に導く。

(ア)排水基準雨量	1/10年確率時間雨量	154 mm/hr
(イ)計画排水方式	自然排水方式	
(ウ)単位排水量	7 m <sup>3</sup> /s/ha(流出率0.66)	
(エ)計画排水系統図	別紙{排水計画平面図・排水流域図}	

##### (3) 用水計画 [該当なし]

(ア)対象面積	ha
(イ)かんがい期間	
(ウ)日消費水量	
(エ)かんがい方式	
(オ)粗用水量	千m <sup>3</sup>
(カ)計画用水系統図	

##### (4) 道路計画

別添{道路計画平面図}



## 第4章 工事又は管理の要領

### 1 工事の内容

(第4表)

工 種	工 事 数 量	工 事 の 内 容
区画整理	A= 21.6 ha	整地工 A= 21.6 ha 農道工 L= 1,742 m 耕作道工 L= 0 m 排水路工 L= 0 m 防災工 一式

### 2 管理の要領

区画整理により整備された施設(農道、排水路、沈砂池、防風施設等)は宮古島市が管理する。

### 3 予定工期

令和7年度 ～ 令和11年度

## 第5章 換地計画の要領

### 1 換地計画樹立の必要性

農用地の集団化その他農業構造の改善及び土地利用の合理化等を図る。

### 2 換地計画樹立の基本方針

#### (1) 従前の土地の地積の基準

換地交付の基準とする従前の土地の地積は、土地改良事業計画決定の日の登記簿地積とする。

ただし、上記の日から6ヶ月以内に測量士、測量士補又は土地家屋調査士の測量した実測図及び隣接所有者の同意書を添付して申し出があった場合は、その申し出のあった地積とする。

#### (2) 農用地集団化の方法

(第5表-1)

区分 換地区	地帯別、グループ 別団地の設定	個人別換地の方法		
		位置選択	一戸当たり目標団地数	区画畦畔の取扱い
下南最寄地区	該当なし	各人の従前の土地がもつとも密集した位置を中心として、概ねその付近に定める。	2団地以内	1. 区画の設定は原則として長辺に沿って設定する。短辺部が農地利用に支障がないよう留意する。 2. 設定後は道路に沿うよう配慮する。

#### (3) 非農用地の換地方針 該当なし

(第5表-2)

区分 換地区	種類	非農用地区域 の位置の概略	面積	換地の 手法	換地取得 予定者	その他

#### (4) 清算の方法

①評価の方法:標準地よりの減点方式 ②清算の方法:比例地清算方式

### 3 土地改良法第5条第6項に規定する国有地等の編入承認に係る地積

(第5表-3)

用途 区分	機能交換に係わる土地				一般国 公有地	合計
	国有地	都道府県有地	市町村有地	計		
道路	—	—	3,796.0	3,796.0		3,796.0
計	—	—	3,796.0	3,796.0	0.0	3,796.0

### 4 換地処分の特則

換地区の全部について区画変更工事が完了し、確定測量が行われたときは、土地改良法第89条の2第10項により準用する第54条第2項のただし書きにより換地処分を行うことができる。

## 第6章 費用の概算

(第6表)

事 項	事 業 費	内 容
事 業 費	971,000 千円	区画整理A= 21.6 ha (令和 6 年度単価)
事 務 費	0 千円	
合 計	971,000 千円	
関連事業費	818,189 千円	関連国営事業費を面積で按分 (132,139百万 ÷ 9156ha × 21.6 ha) + 畑かん 下南最寄地区 506,457 千円
総 合 計	1,789,189 千円	

## 第7章 効 用

(第7表-1)

事業名	効 果 区 分	年総効果(便益)額 (千円)	年増加農業所得額 (千円)	備 考	
区 画 整 理	食料の安定供給の確保に関する効果	作物生産効果	24,473	33,259	
		品質向上効果	2,538	2,538	
		営農経費節減効果	26,600	25,859	
		維持管理費節減効果	△ 1,278	△ 636	
		国産農産物安定供給効果	3,789	-	
	農業の接続的發展に関する効果	耕作放棄防止効果	0	0	
		災害防止効果(農業)	-	-	
		農業労働環境改善効果	-	-	
	農村の振興に関する効果	災害防止効果(一般資産)	-	-	
		地域用水効果	-	-	
		一般交通等経費節減効果	-	-	
		地籍確定効果	-	-	
		国土造成効果	-	-	
	多面的機能の発揮に関する効果	非農用地等創設効果	-	-	
		災害防止効果(公共施設)	-	-	
		水源かん養効果	-	-	
		景観・環境保全効果	47,566	-	
		その他効果		-	
		合 計	103,688	61,020	

(第7表-2)

区分	算定式	数値	備考
総費用(現在価値化)	③=①+②	1,571,883 千円	
当該事業による費用	①	812,689 千円	
その他費用(関連事業費+資産価額+再整備費)	②	759,194 千円	
年償還額	④	1,296 千円/年	
うち機能向上分	④'	1,296 千円/年	
年総効果(便益費) 額	⑤	103,688 千円	
現況年総農業所得額	⑥	12,792 千円	
年増加農業所得額	⑦	61,020 千円	
評価期間(当該事業の工事期間+40年)		45 年	
割引率		0.04	
総便益額(現在価値化)	⑧	1,732,523 千円	
総費用総便益比	⑨=⑧/③	1.10	
総所得償還率	⑩=④/⑥×100	10.10 %	
増加所得償還率	⑪=④'/⑦×100	2.10 %	

## 第8章 他の事業との関係

国営かんがい排水事業	宮古地区	工期:S62～H12
公団営宮古区域農用地保全事業		工期:H1～H12
国営かんがい排水事業	宮古伊良部地区	工期:H21～R10
地下ダム開発調査(皆福地下ダム)		工期:S52～H61
水利施設等保全高度化事業	下南最寄地区	工期:R10～R14

## 第9章 計画概要図

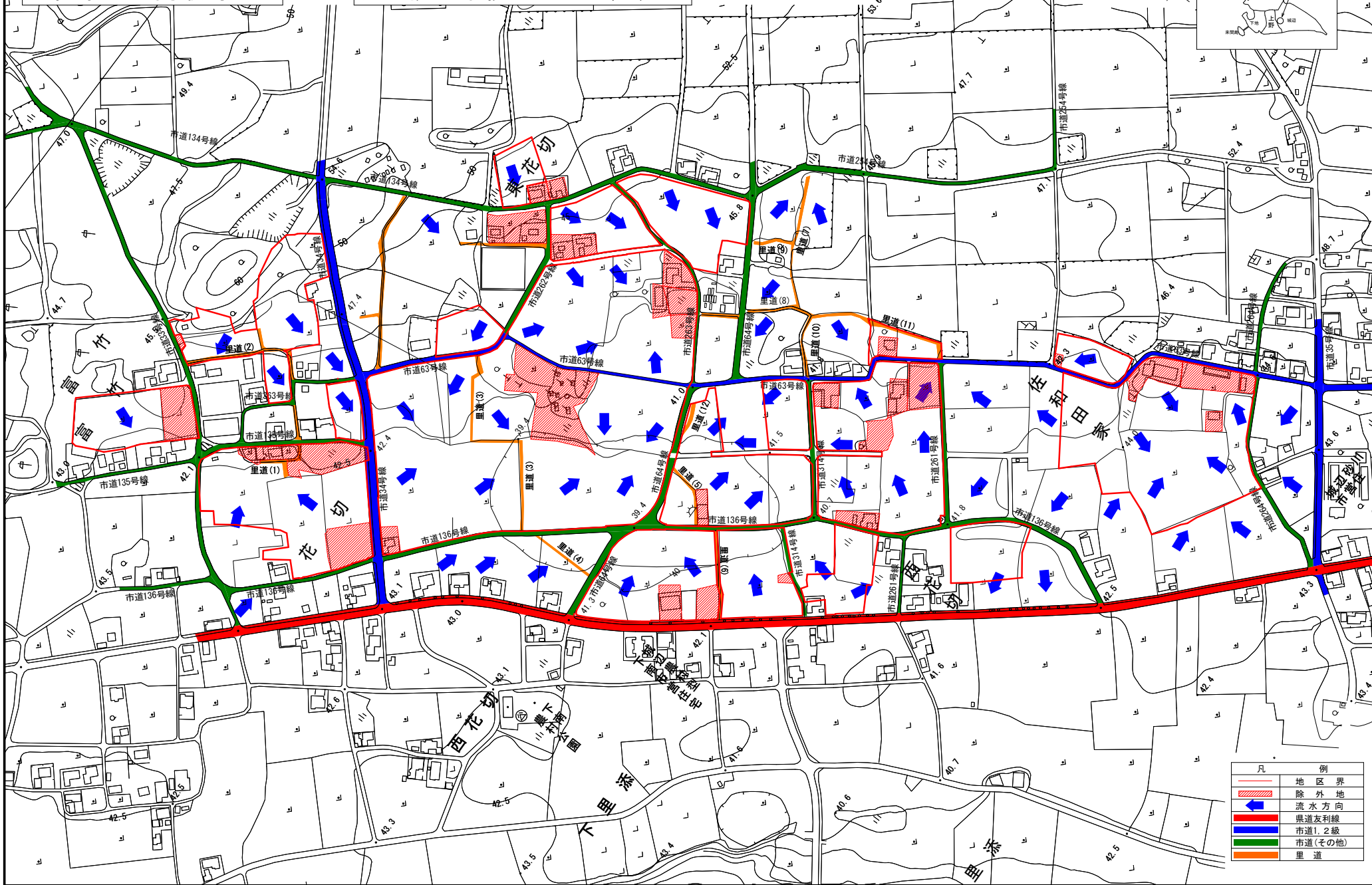
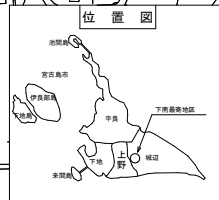
- (1) 計画平面図      —      別紙
- (2) 主要構造図     —      別紙

## 添付書類

水利施設等保全高度化事業

沖縄県 下南最寄地区

現況排水系統図 S=1/2,000

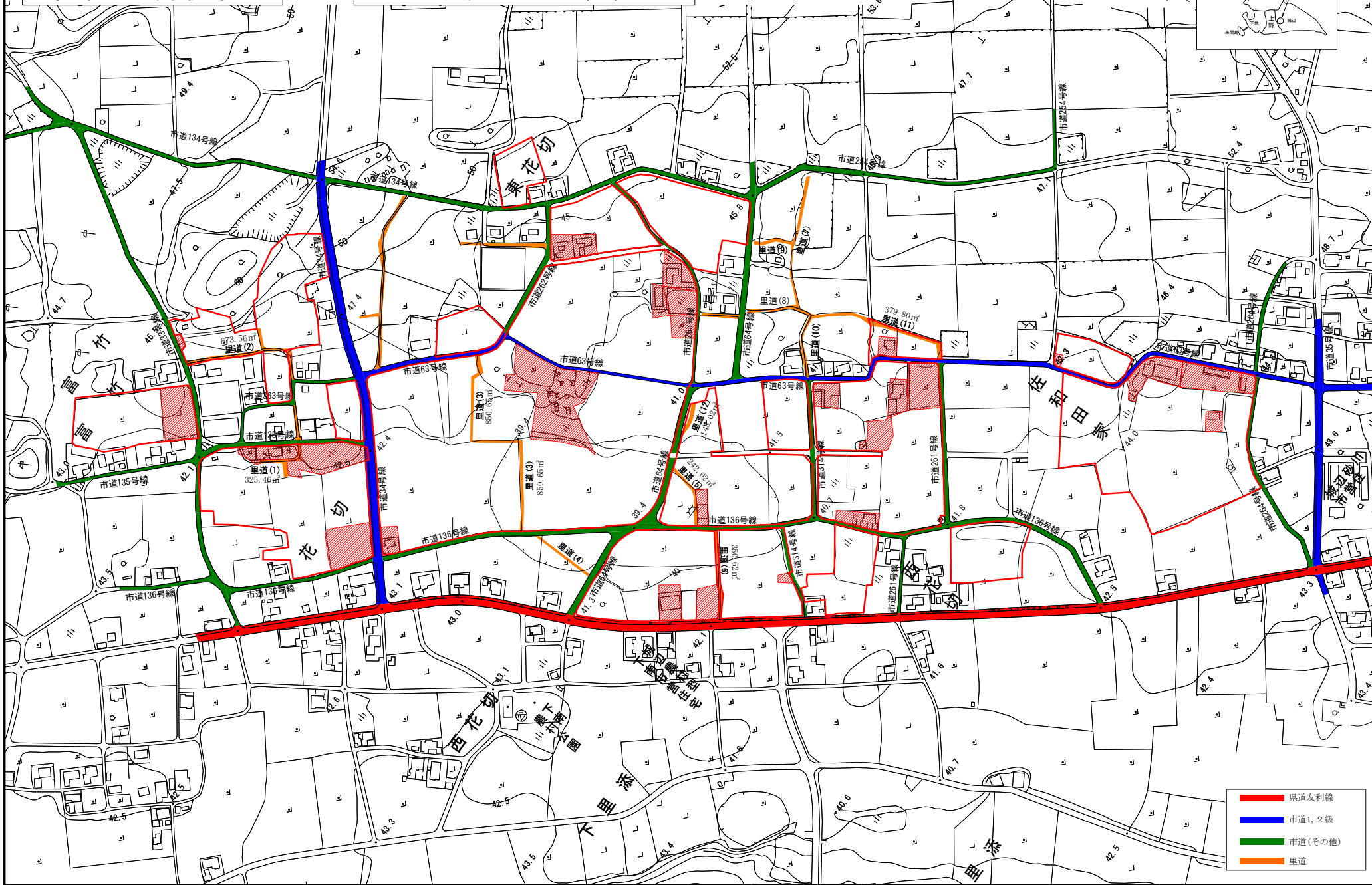
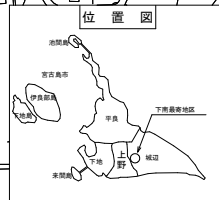


凡 例	
	地区界
	除外地
	流水方向
	県道友利線
	市道1,2級
	市道(その他)
	里道

水利施設等保全高度化事業

沖縄県 下南最寄地区

現況道路網図 S=1/2,000

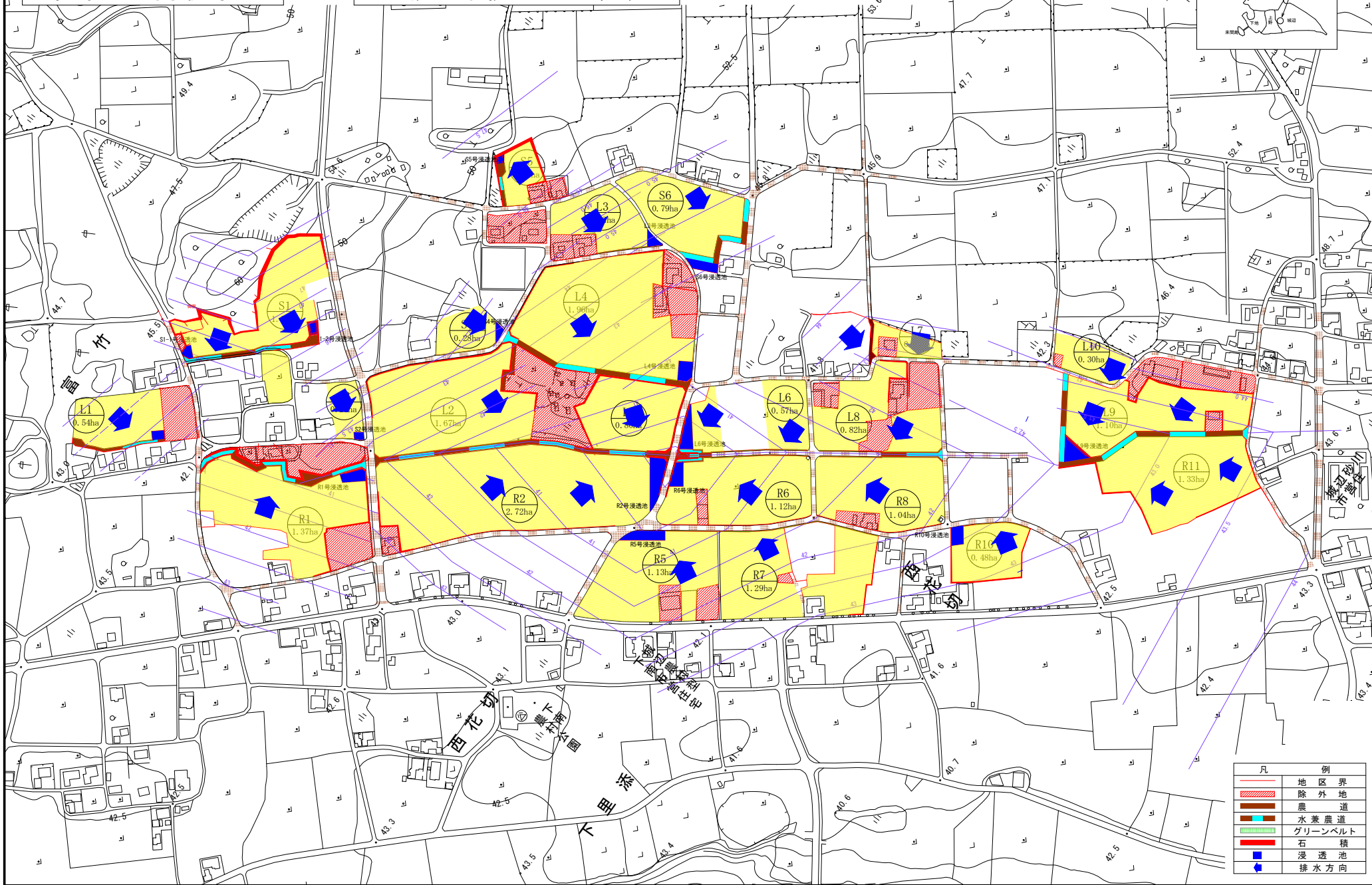
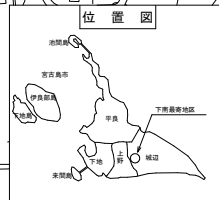


- 県道友利線
- 市道1, 2級
- 市道(その他)
- 里道

水利施設等保全高度化事業

沖縄県 下南最寄地区

計画排水系統図 S=1/2,000



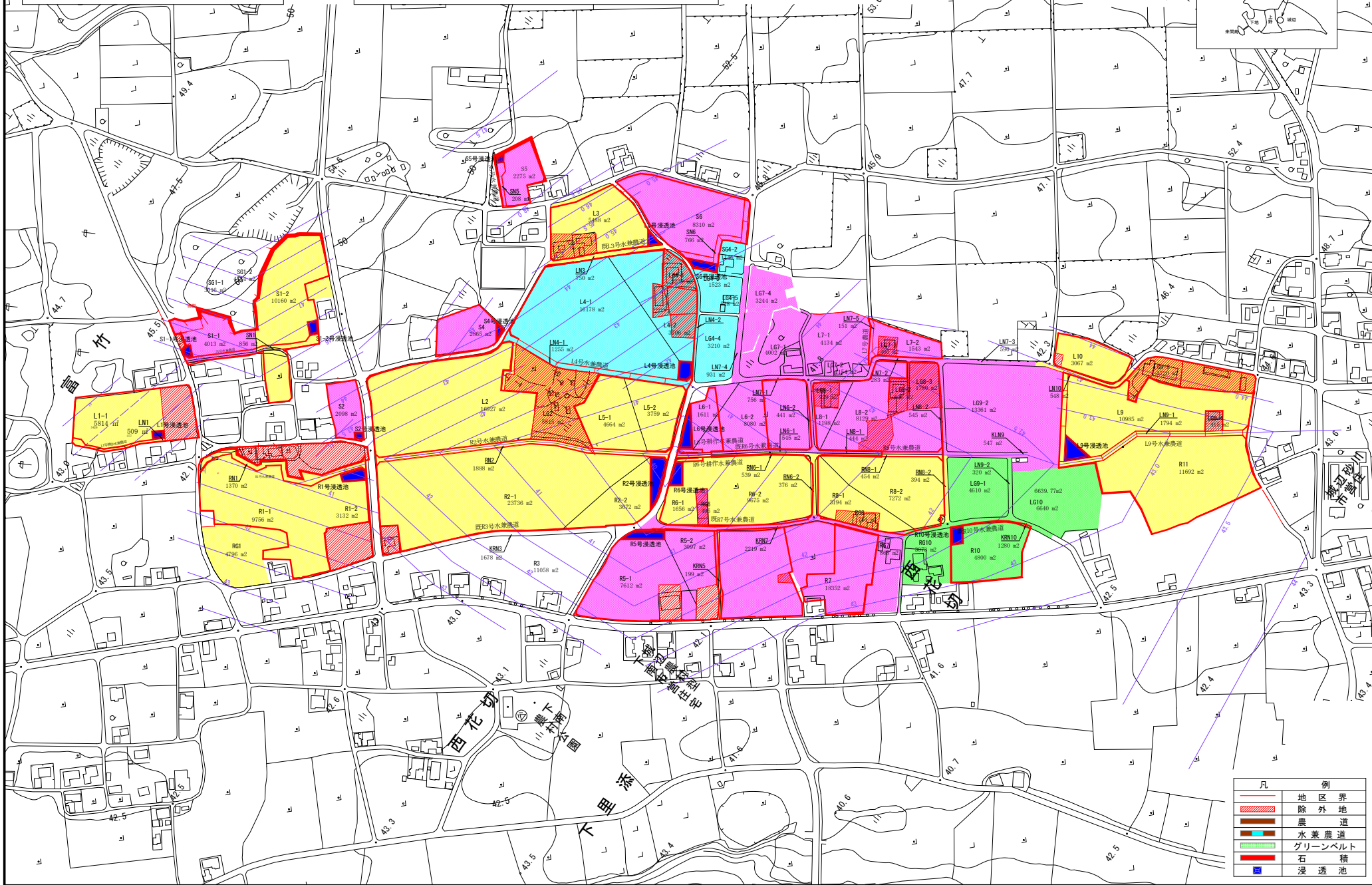
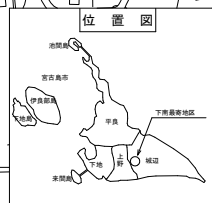
凡	例
—	地区界
▨	除外地
—	農兼農道
—	グリーンベルト
■	石積
■	浸透池
→	排水方向



# 水利施設等保全高度化事業

沖縄県 下南最寄地区

流域図(浸透池) S=1/2,000

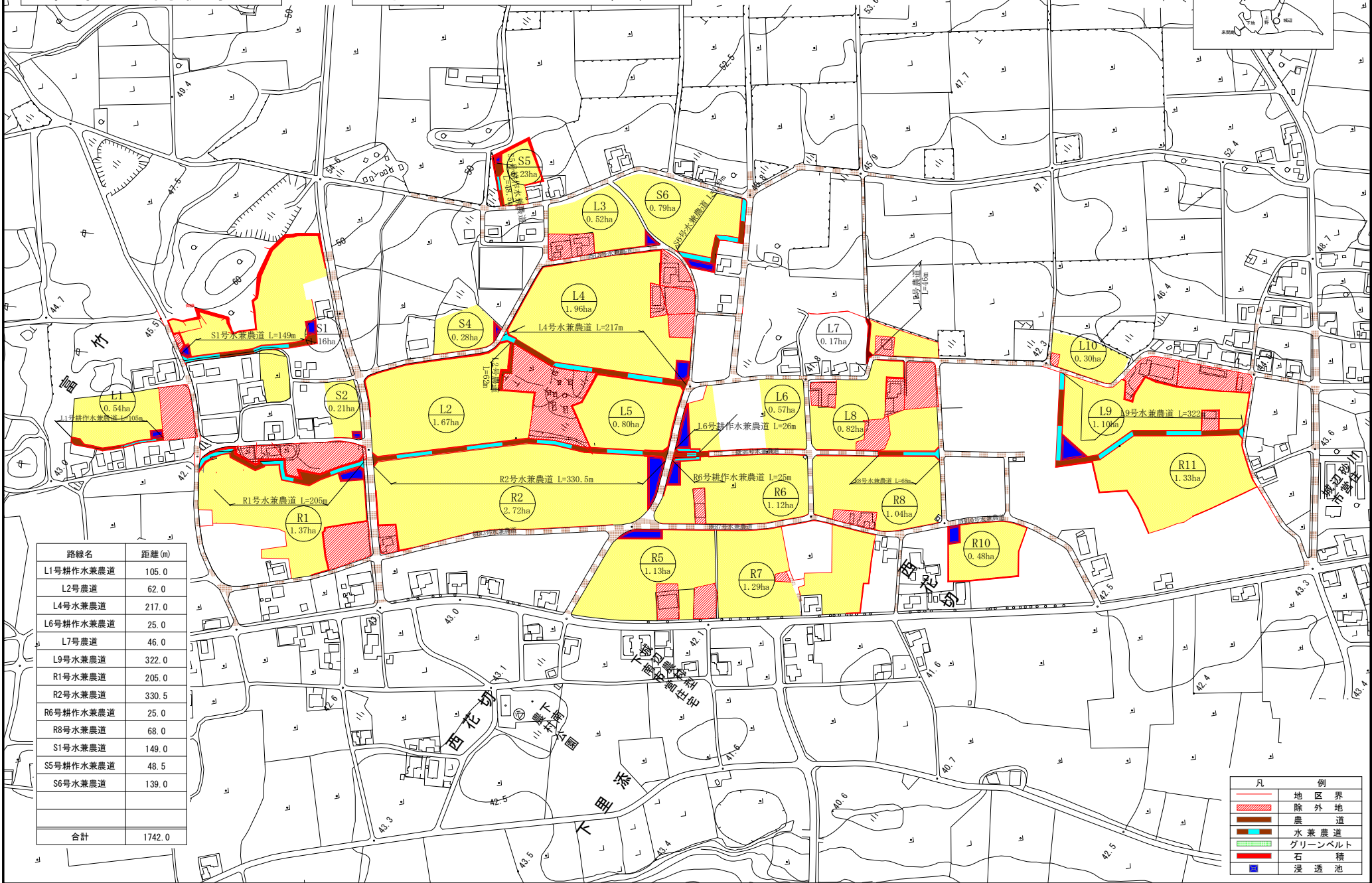
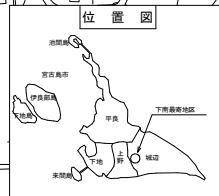


凡 例	
	地区界
	除外地
	農道
	水兼農道
	グリーンベルト
	石積
	浸透池

# 水利施設等保全高度化事業

沖縄県 下南最寄地区

道路計画平面図 S=1/2,000



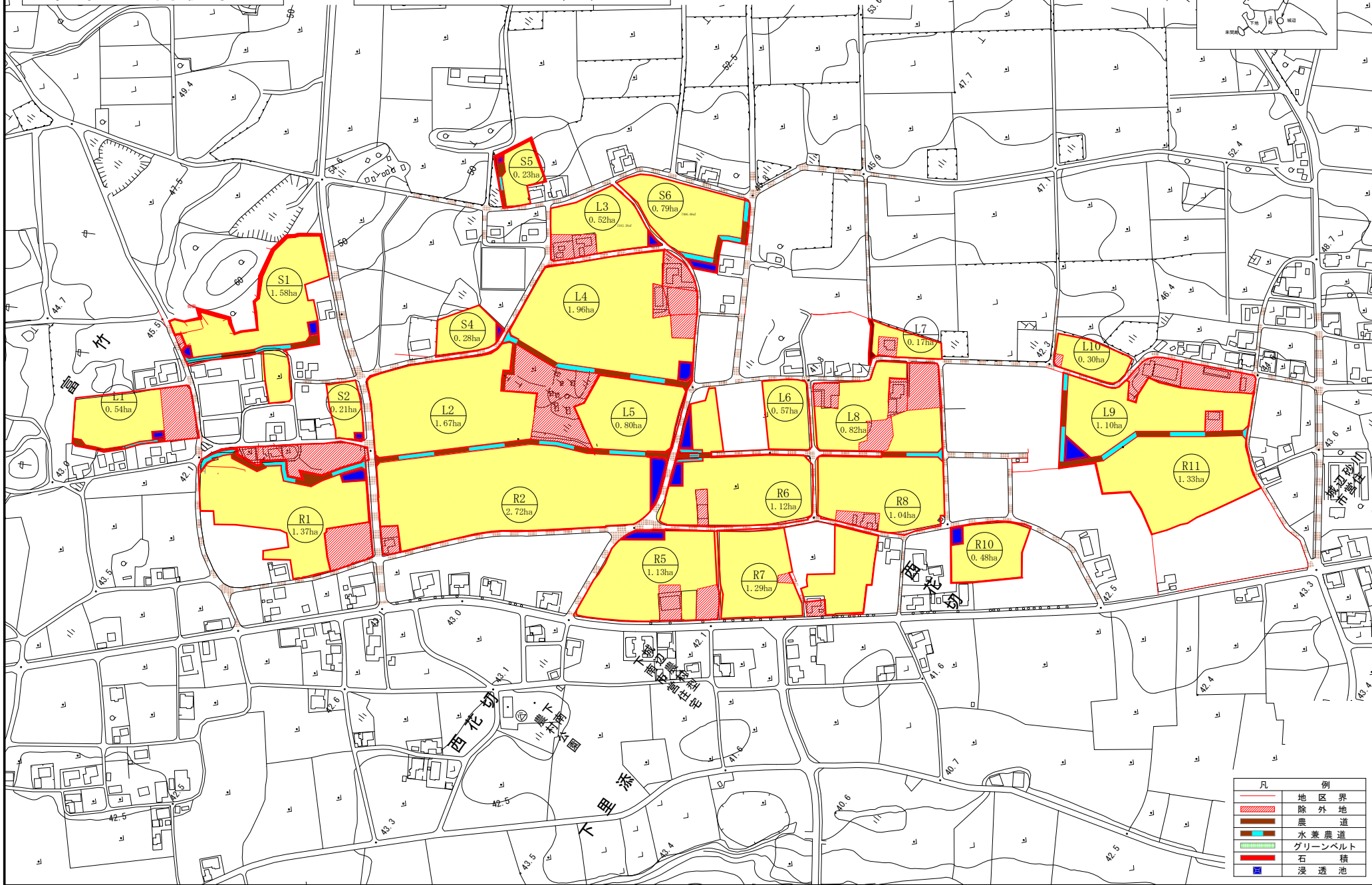
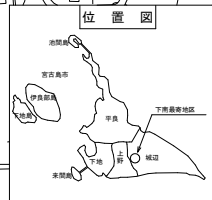
路線名	距離 (m)
L1号耕作水兼農道	105.0
L2号農道	62.0
L4号水兼農道	217.0
L6号耕作水兼農道	25.0
L7号農道	46.0
L9号水兼農道	322.0
R1号水兼農道	205.0
R2号水兼農道	330.5
R6号耕作水兼農道	25.0
R8号水兼農道	68.0
S1号水兼農道	149.0
S5号耕作水兼農道	48.5
S6号水兼農道	139.0
合計	1742.0

凡 例	
	地区界
	除外地
	農道
	水兼農道
	グリーンベルト
	石積
	浸透池

水利施設等保全高度化事業

沖縄県 下南最寄地区

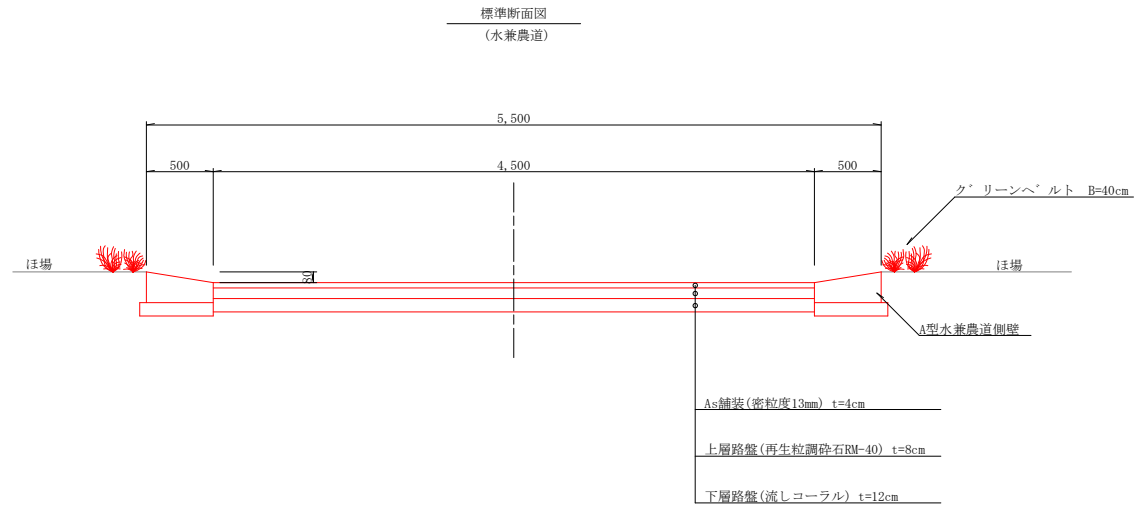
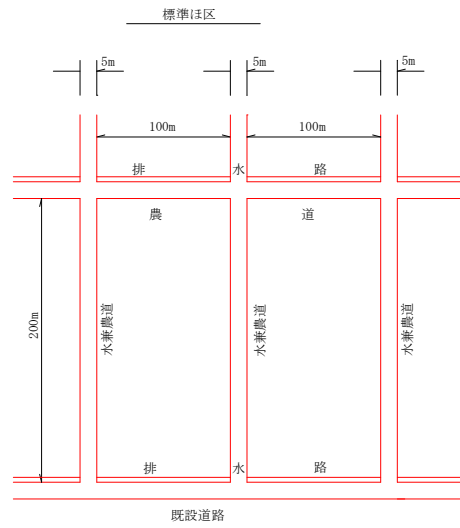
計画平面図 S=1/2,000



凡 例	
	地区界
	除外地
	農道
	水兼農道
	グリーンベルト
	石積
	浸透池

# 主要構造図(1)

単位：mm

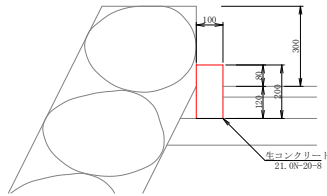




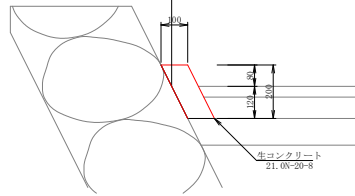
# 主要構造図(3)

単位：mm

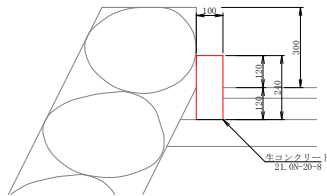
A型舗装止めコンクリート  
S=1/10



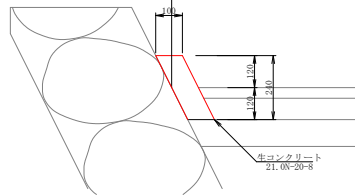
B型舗装止めコンクリート  
S=1/10



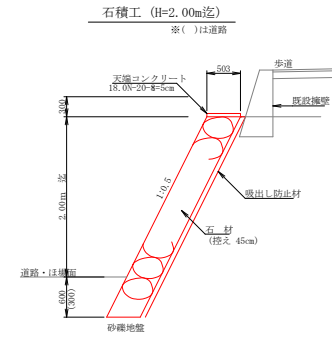
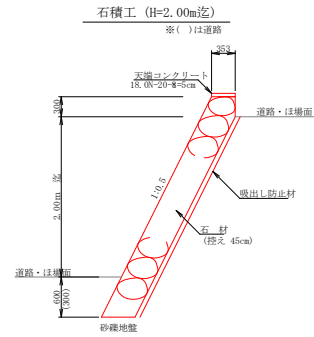
A型舗装止めコンクリート  
(H=0.12m)  
S=1/10



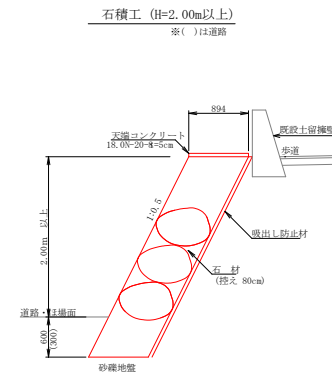
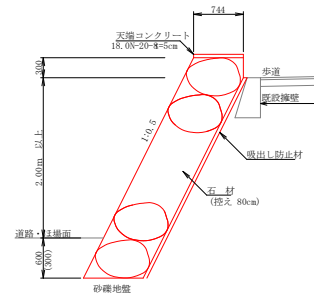
B型舗装止めコンクリート  
(H=0.12m)  
S=1/10



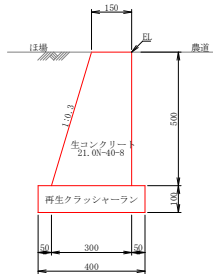
石積工標準断面図  
S=1/40



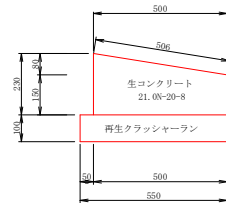
石積工 (H=2.00m以上)  
※( )は道路



鉄止工 (H=0.50m)  
S=1/10



A型水兼農道側壁  
S=1/10



B型水兼農道側壁  
S=1/10

